

事業所名

放課後等デイサービスみなみ

支援プログラム

作成日

8年

5月

1日

法人（事業所）理念		障がい児の意思、意向、人格を尊重し、障がい児の特性その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき障がい児に対して支援を提供する。その効果について継続的な評価を実施することと、その他の措置を講ずることにより障がい児に対して適切かつ効果的に放課後等デイサービス事業を提供する。								
支援方針		5本柱「交通安全療育」「高齢者施設交流」「菜園活動」「体カトレーニング」「水槽療育」を通して、自立に向けたルールやマナーのスキルを身に付け、生活能力向上を目指します。								
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康な心と身体を保つため必要なチェックや対応。個々に合った生活リズムの形成。自分が出来ることを自分で行うように促しつつ、出来ることを増やせるように基本的技能の獲得を目指す。								
	運動・感覚	日常生活において必要な基本動作の習得、身体機能の向上。自分の感覚を十分に発揮し向上出来るような活動の提供。感覚の過敏または鈍麻に偏りがある児童に対する環境整備と配慮。								
	認知・行動	感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性からおこる行動障害に対して予防策を講じ、適切に行動できるように支援する。個々人の認知状態を把握し認知機能の発達・習得を図る。必要な手がかりから情報が適切に処理され、場面に対応した言動がとれるように支援する。								
	言語 コミュニケーション	子どもの発達段階に応じた話し言葉や文字を用いて自分の思いを伝える手段を習得する。障がいの特性に合わせ言葉だけでなくジェスチャーや絵カード、写真等、対象児童に必要なコミュニケーションツールを用いた円滑なやり取りの獲得。								
	人間関係 社会性	人権を尊重し、安心して過ごせる場所の提供。大人との信頼関係を構築、土台にした人間関係の形成。他者への興味関心の意識づけ。社会生活に必要なルールやスキルの獲得。人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤とし周囲の人と安定した関係を形成するための支援をする。								
家族支援		連絡帳や送迎時、電話などで日々のお子様の様子を伝えたり、困りごとがないかこまめに連絡を取り、信頼関係を築く。				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 他事業所と併用している時の情報共有。 他事業所へ移行する場合の準備。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係事業所、学校等との情報共有。 地域住民への啓発活動。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 日々の支援の中で、話しやすい環境作り。 報連相の徹底。 外部研修への参加、内部研修の実施。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 新入生歓迎会 遠足 七夕 運動療育 夏祭り 交通安全療育 敬老会 芋ほり遠足 施設見学 バーベキュー会 クリスマス会 高齢者施設訪問交流 外食体験 調理実習 								